

東日本大震災を乗り越えて これからの学校教育の目指す方向を考える

— 子ども自らが切り拓く教育のあり方 —

3.11の東日本大震災は様々な教訓を私たちに残しました。そこから私たちが学ぶべきもの、これからの生かすべきものはなんでしょう。新学習指導要領が全面実施されるこの時期に、東日本大震災の様々な教訓に学びながら、子ども自らが切り拓く教育のあり方について、ぜひ、皆様と議論を深めたいと思い、フォーラムを企画しました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



- **日時** 平成23年12月3日(土)
12:50~17:00
- **場所** 昭和女子大学 大学80年館6階オーロラホール

SCHEDULE

開会式 学長挨拶・・・坂東 真理子 昭和女子大学 学長 12:50~

第Ⅰ部

映画上映 13:00~13:40
タイトル「わたしたちはここにいます～石巻・門脇小学校・夏」上映(30分)
(「宮城からの報告 こども・学校・地域」製作委員会)

<解説・講話> 鈴木 洋子 石巻市立門脇小学校前校長

東日本大震災の復興期を生きる「こども・家族・地域の人たち」の6月～8月を、震災後の子どもたちの成長と、その磁場である学校、保護者や地域の人たちとの「くらしとコミュニティづくりなど、困難のさなかにある人々のくいま」を丹念に記録しています。

第Ⅱ部

シンポジストによる提言 13:40~14:40

シンポジストの皆さんに、それぞれ提言を15分程度行っていただきます。

第Ⅲ部

第Ⅱ部の提言を受けてのシンポジウム 14:50~16:50

東日本大震災を乗り越えて、これからの学校教育の目指す方向を考える — 子ども自らが切り拓く教育のあり方 —

●シンポジスト

司会 横山文樹

- 阿部 和夫 石巻市教育委員会前教育長
- 杉浦 久弘 文部科学省スポーツ・青少年局 競技スポーツ課長(前文部科学広報官)
- 石田 周 東京都教育庁指導部主任指導主事(安全教育担当)
- 興梠 寛 世田谷区ボランティア協会理事長

●コーディネーター

押谷 由夫 昭和女子大学大学院教授

●指定討論者

- 小川哲男 昭和女子大学大学院教授
- 齋藤道子 昭和女子大学大学院生・文京区立関口台小学校副校長

閉会式・・・専攻科長挨拶 16:50~



主催 昭和女子大学大学院 / 後援 世田谷区教育委員会

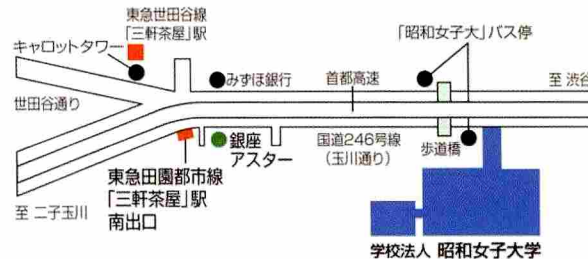
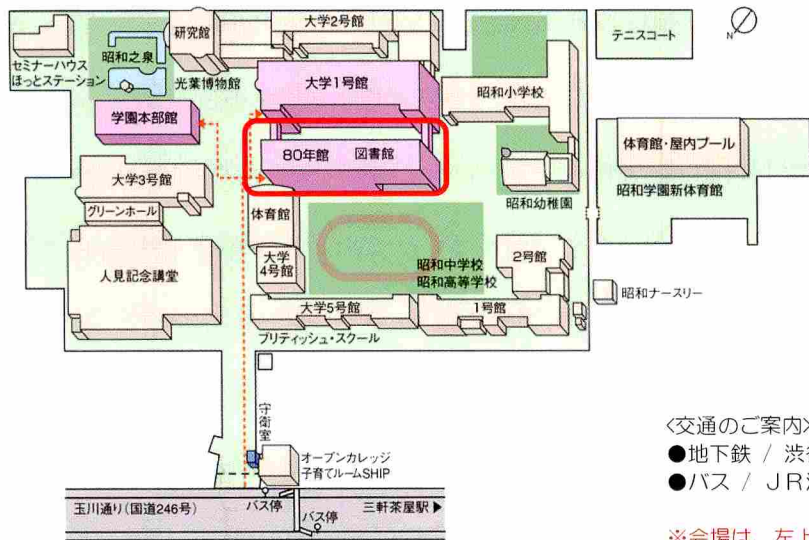
新学習指導要領推進フォーラム

東日本大震災を乗り越えて これからの学校教育の目指す方向を考える



— 子どもたちが自ら切り拓く教育のあり方 —

アクセス



交通のご案内

- 地下鉄 / 渋谷駅より東急田園都市線で2つ目「三軒茶屋」駅下車、徒歩5分。
- バス / JR渋谷駅南口バスターミナルより三軒茶屋方向、「昭和女子大」下車。

※会場は、左上記地図上の赤枠の80年館での開催となります。

お申し込みはFAXまたはEメールにてお申し込みください。

FAX

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、右記FAX番号までご送信ください。

FAX. 03-3411-6358

E-mail

件名(Subject)を「フォーラム参加申込」として、下記の申込書と同様の内容をご記入の上、右記アドレスまでご送信ください。

oshitani@swu.ac.jp

フォーラム 参加申込書

所属 (学校名等)	
氏名	
住所	〒
電話番号	
E-mail	

※ご登録いただいた個人情報については、適正に管理するとともに、本フォーラム運営以外の目的で使用いたしません

お問い合わせ先

昭和女子大学大学院 人間教育学専攻

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7
TEL 03 (3411) 5762 FAX 03 (3411) 6358

ホームページ <http://oshitani.sakura.ne.jp/>
E-mail oshitani@swu.ac.jp